

長久手市行政評価票

事業番号	17	事業の名称	巡回バス運行事業	担当部署	部	課
					市民生活部	安心安全課

事業の目的・概要	(目的) 市内にコミュニティバスを運行し、「公共施設の利便性向上」「高齢者や子ども等交通弱者の社会参加促進」及び「市内の交通空白地帯の解消」「子育て支援」「通勤・通学の利便性の向上」を図る。 (概要) 市所有の小型バス5台で、市内を7ルート、82便/日で運行する。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況を具体的に記載)	平成24年5月1日現在、県内において、54市町村のうち49市町村(約91%)でコミュニティバス(自主運行バス)が運行されている。

事業期間	事業開始年度	平成10年度	終了(予定)年度	-							
事業の対象 (だれ、何に対して)	全市民										
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	市民の市内交通の利便性の向上										
総事業費					総事業費 (単位:千円)	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算	
					うち	一般財源	96,683	103,580	93,617	88,457	86,114
					国費・県費	96,683	103,580	93,617	88,457	86,114	
					地方債		8,740				
					受益者負担額	-	3,797	-	4,002	-	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価		
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						H23実績 H24実績 H24目標値	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明	
		4月~	7月~	10月~	1月~						H24予算	H24決算		成果		
① Nーバス運行事業	全市民	 バス運行事業者により、小型バス5台で、7ルート82便/日を運行することで				利用者数 202,117人(うち有料乗車率19.80%)、 運行日数359日(平均乗車数563人/日)	年間利用者数	195,032 202,117 200,000	人	これまでの利用者の推移から予想される数値(増加)	96,683 93,617 86,114	112,320 88,457	運行業務負担金87,990、バス停イス設置工事231、バスマップ(時刻表)印刷168	A 維持 維持	引き続き利便性向上に向けた取組を進めるとともに、Nーバスの周知・PRにより、市民の足となるよう努める。	
②																
③																
④																

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要	
					バスロケーションシステムの導入	利用者層の拡大を意識し、モバイル利用者の多い学生や一般利用者の利便性向上を図るため、携帯端末を利用してバスの運行状況の情報提供を行うバスロケーションシステム導入に向け、運行委託者と検討する。